

ふれあい

— 東 部 地 区 社 協 だ よ り —

第 56 号

発行日 平成31年3月15日
発行 東部地区社会福祉協議会
事務局 鎌ヶ谷市東道野辺4-9-50
東部学習センター内
電話 442-5141
編集 広報啓発委員会

“車いす・アイマスク体験” 開催！

12月8日（土）レインボー
ホールで福祉講座「車いす・
アイマスク体験」が「ゆうゆ
う四季の会」ボランティアの
指導のもと、26名の参加を得
て開催されました。講座は、
車いす体験とアイマスク体験
の2チームに分かれて実施し
ました。

車いす体験は、乗る人と押
す（介助）人が一組になって、
東部学習センターから出発し
て、周囲を走行したり、段差
を越える等を経験しました。
慣れないせいで、最初はぎこ
ちない動きでしたが、終わり
頃にはスムーズな対応となり
ました。

アイマスク体験は、介助役
の人がアイマスクをした人の歩
行を誘導補助して行いました。
会場内の階段の上り下りや、
設置された段差を越えるの
は、足がすくんで速やかに歩
くのは非常に困難でした。ま
た、お茶やお菓子を手探り状
態で頂くのは味が楽しめま
せんでした。



この中で、アルコール類
（マーク有）とノンアルコール
類、シャンプー（マーク有）
とリンスを識別するために凹
凸マークが刻まれていること
を学びました。

講座の締め括りに「もし
困っている人を見かけたら、
”何かお手伝いしましょう
か？”と声をかけて頼まれた
ことをして欲しい」との話が
ありました。



「ゆうゆ四季の会」と育成研修委員会の
スタッフで講座を進行しました。



ふれあい福祉まつり」

恒例の「東部ふれあい福祉まつり」が11月11日(日)に、前日の「東部ふれあいまつり」に引き続いて行われました。当日は、晴天に恵まれ、745人の方々が来場されました。

展示コーナーでは、サークルで制作された作品や蘭の花が展示され、来場者の目を奪っていました。また、南部地域包括支援センターによる「血管年齢や骨密度の測定コーナー」がホワイエに設置され、受診した皆さんは、その結果に一喜一憂されていました。

レインボーホールでは、各団体の皆さんが日頃から活動している歌や踊りの成果が発表されました。

二区連なごみ会の「南京玉すだれ」の演技の際は、清水市長も会場にいられて、感想と挨拶をいただき、地域の皆さんとの交流を深めておられました。



南部地域包括支援センター管理者で主任介護支援専門員の五嶋さんが、レインボーホールでご挨拶。



市長会を終えて、清水市長が「南京玉すだれ」をご観賞。



12月18日(火)クリスマス会を開催。42名の方が参加しました。椅子に掛けたの「きらり体操」でスタート。ピアノ・ウクレレの伴奏でクリスマスソングを合唱。ステージでは手品、舞踊、フラダンスに絶えぬ拍手と笑いで盛り上がりました。最後は保健師の健康についての指導、そしてプレゼントと、時間を忘れる楽しいひと時でした。

(毎月第四火曜日開催)

「ミニリハほのぼの会」

域で見守ろう！

- 買い物時間を下校時に合わせてみましょう
- 登下校時に合わせて犬の散歩をしませんか

“絆”を深めた「東部



光の里笑福会



道野辺親和会



フラメンコサークル エルマナ



新山明朗会



フライデスマイル談話室



談話室ひまわり



道野辺双葉会



シニア・グリーンクラブ



談話室ティタイム



談話室おしゃべりタイム



三区連なごみ会



ふれあいサロン 「すみれ」

12月21日(金)クリスマスソングの流れる中、ふれあいサロン「すみれ」が44名の参加で開店。1年間のサロン活動の写真を掲示し、話の輪ができました。和やかな雰囲気の中、サンタを折り紙で作り、教える方・教わる方とも楽しそう。飛び入りで移動交番の詐欺と泥棒の話があり、皆さん真剣でした。麻雀に興じる方、指体操やカラオケの大合唱を行い、満足して終了しました。

(毎月第三金曜日開催)

- ご近所の子どもさんに声をかけましょう
- 登下校時に合わせて家の周りの掃除を！

子どもたちを地

移動児童館

第4回移動児童館が11月28日に開催されました。東部小と道野辺小の児童47名が参加しました。今回は特別に千葉大生4名(サークルAX)によるダブルダッチ(二本のロープを使った縄跳び)のデモと指導がありました。多くの児童たちが体験に挑戦していましたが、その上達ぶりには目を見張るばかりでした。(児童センター主催)



交流バスハイキング

12月13日(木) 36名の参加で蓮沼方面へ行きました。今回は、新山町会の一般の方々と親睦を図りました。サンライズ九十九里では、海の見えるレストランで語らいながら昼食を摂りました。次の守屋酒造では、酒造りの行程や酒文化を学び、試飲を楽しみました。最後に、「道の駅オライはすぬま」で、地元の海産・農産物の買い物をし、車中でもコミュニケーションがとれた楽しい一日でした。



皆様からの善意

◇陶芸 縄文の会様 3,000円
◇広谷クニエ様 押絵
◇東部市民セミナー様 1,535円
ありがとうございます



編集後記

平成30年7月豪雨災害義援金、北海道胆振東部地震義援金、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金等にご協力いただき、ありがとうございました。昨年は災いの年でありましたが、今年には災い転じて福と為す年になつてもらいたいと思います。広報委員全員で今年も頑張ります。

ご利用ください。(無料)
車いすの貸し出しをしています。



福祉の相談先がわからない時は、お気軽にご相談下さい。

東部地区社協 ☎ 442-5141

東部学習センター内
(火～土曜日 9時～16時)